

国立大学法人東京農工大学農学部教育規則の一部改正

国立大学法人東京農工大学農学部教育規則を次のとおり改正する。

現 行	改 正 案	備 考
<p>国立大学法人東京農工大学農学部教育規則</p> <p style="text-align: center;">平成16年4月1日 16農教規則第3号</p> <p>第1条 省 略</p> <p>(教育課程の内容及び履修方法)</p> <p>第2条 各学科ごとの教育課程の内容及び履修方法は、次の各号に掲げるとおりとする。</p> <p>一 教養科目については、別表(1)</p> <p>二 専門科目のうち基礎・専門教養科目については、別表(2)</p> <p>三 専門科目のうち学科専門科目については、別表(3)及び別表(4)</p> <p><u>四 学部補習科目については、別表(5)</u></p> <p>2～3 省 略</p> <p>(新設)</p> <p>第3条 省 略</p> <p>2～3 省 略</p> <p><u>4 他の学部の博物館に関する授業科目を履修しようとする者は、第2項の規定にかかわらず、所定の期日までに博物館に関する科目の履修願書により、学部</u></p>	<p>第1条 省 略(現行どおり)</p> <p>(教育課程の内容及び履修方法)</p> <p>第2条 各学科ごとの教育課程の内容及び履修方法は、次の各号に掲げるとおりとする。</p> <p>一 教養科目については、別表(1)</p> <p>二 専門科目のうち基礎・専門教養科目については、別表(2)</p> <p>三 専門科目のうち学科専門科目については、別表(3)及び別表(4)</p> <p><u>削る</u></p> <p>2～3 省 略(現行どおり)</p> <p><u>第2条の2 博物館学芸員資格を取得しようとする者のために、博物館に関する授業科目を開設する。</u></p> <p><u>2 博物館に関する授業科目の名称及び単位数並びに履修については、別表(5)のとおりとする。</u></p> <p>第3条 省 略(現行どおり)</p> <p>2～3 省 略(現行どおり)</p> <p><u>4 削除</u></p>	

<p><u>長を経て、当該他の学部長に願い出て、その許可を得なければならない。この場合、修得した単位は、卒業に必要な単位に算入しない。</u></p> <p>5～6 省略</p> <p>第4条 省略</p> <p>(卒業論文の提出時期・審査の方法等)</p> <p>第5条 <u>学則第100条第4項の規定により、卒業論文を作成しようとする者は、10月31日までに卒業論文履修届書を指導教員の承認を受けて学部長に届出なければならない。</u></p> <p><u>2 卒業論文は、各学科の定める日までに、指導教員に提出しなければならない。</u></p> <p>3 提出された卒業論文については、各学科においてそれぞれ審査を行い、指導教員が成績を評価し、その合格者には所定の単位を与える。</p> <p>第6条～第11条 省略</p> <p>附則 省略</p>	<p>5～6 省略(現行どおり)</p> <p>第4条 省略(現行どおり)</p> <p>(卒業論文の提出時期、審査の方法等)</p> <p>第5条 <u>学則第100条に定める卒業論文を履修する者は、各学科の定める日までに、当該卒業論文を指導教員に提出しなければならない。</u></p> <p><u>2 削除</u></p> <p>3 提出された卒業論文については、各学科においてそれぞれ審査を行い、指導教員が成績を評価し、その合格者には所定の単位を与える。</p> <p>第6条～第11条 省略(現行どおり)</p> <p>附則 省略(現行どおり)</p> <p><u>附則(20農教規則第2号)</u></p> <p><u>この規則は、平成20年4月1日から施行し、第2条第1項第4号を削る改正規定、別表(2)及び別表(3)地域生態システム学科の表の一部を変更する改正規定は、平成20年4月に1年次に入学した学生から適用する。</u></p>	
--	---	--

国立大学法人東京農工大学農学部教育規則の一部を改正する規則

現 行								改 正 案								備 考
別表(2)(第2条関係)								別表(2)(第2条関係)								
区 分	授業科目	単位数	基礎・専門教養科目					学 科 名	区 分	授業科目	単位数	基礎・専門教養科目				
			生物生産学科	応用生物科学科	環境資源科学科	地域生態システム学科	獣医学科					生物生産学科	応用生物科学科	環境資源科学科	地域生態システム学科	獣医学科
基 礎 科 目	数 学	基礎数学	2	必修科目8 単位を含め、 18単位以上 を修得するこ と。	必修科目2 単位と 印 の授業科目 を合わせ16 単位以上を 修得するこ と。	この中から、 22単位以上 を修得するこ と。	印の授業 科目の中か ら12単位以 上を修得す ること。	必修科目6 単位及び 印の授業科 目から4単位 以上を修得 すること。	数 学	基礎数学	2	必修科目8 単位と 印 の授業科目 を合わせ、1 8単位以上を 修得するこ と。	必修科目2 単位と 印 の授業科目 を合わせ16 単位以上を 修得するこ と。	印の授業 科目の中か ら、22単位 以上を修得 すること。	印の授業 科目の中か ら12単位以 上を修得す ること。	必修科目6 単位と 印 の授業科目 を合わせ10 単位以上を 修得するこ と。
		基礎数学	2													
		数理統計学	2													
	物 理 学	応用物理学	2						物 理 学	物理学基礎	2					
		物理学実験	1							応用物理学	2					
	化 学	無機化学	2						化 学	化学基礎	2					
		物理化学A	2							無機化学	2					
		物理化学B	2							物理化学A	2					
		有機化学	2							物理化学B	2					
		化学実験	1							有機化学	2					
	生 物 学	生態学	2						生 物 学	生物学基礎	2					
		植物学	2							生態学	2					
		動物学	2							植物学	2					
		微生物学	2							動物学	2					
		細胞生物学	2							微生物学	2					
		遺伝学	2							細胞生物学	2					
		生物学実験	1							遺伝学	2					
	地 学	地球環境地学	2						地 学	生物学実験	1					
		地学実験	1							地球環境地学	2					
	情報処理学	情報処理学	2						地学実験	1						
人 文 社 会 科 学	農業史	2						人 文 社 会 科 学	情報処理学	2						
	環境経済学	2							農業史	2						
	農業環境地理学	2							環境経済学	2						
	環境思想史	2							農業環境地理学	2						
専 門 教 養 科 目	現代農業論	2	この中から6 単位以上を 修得するこ と。	この中から6 単位以上を 修得するこ と。	この中から6 単位以上を 修得するこ と。	この中から6 単位以上を 修得するこ と。	必修科目2 単位を含め、 6単位以上を 修得するこ と。	専 門 教 養 科 目	現代農業論	2	この中から6 単位以上を 修得するこ と。	この中から6 単位以上を 修得するこ と。	この中から6 単位以上を 修得するこ と。	この中から6 単位以上を 修得するこ と。	必修科目2 単位を含め、 6単位以上を 修得するこ と。	
	国際環境農学	2							国際環境農学	2						
	産業史	2							産業史	2						
	科学史	2							科学史	2						
	技術者倫理	2							技術者倫理	2						
	知的財産権論	2							知的財産権論	2						
	生物資源論	2							生物資源論	2						
	環境生物相関論	2							環境生物相関論	2						
	動物と人間の行動	2							動物と人間の行動	2						
	生命倫理	2							生命倫理	2						
	自然保護文化論	2							自然保護文化論	2						

備考 印の授業科目は、必修とする。

備考(1) 印の授業科目は、必修とする。

(2)物理学基礎、化学基礎及び生物学基礎は、卒業に必要な単位に認めない。

国立大学法人東京農工大学農学部教育規則の一部を改正する規則

現 行			改 正 案	備 考
別表(5)(第2条関係)				
学 部 補 習 科 目				
区 分	授 業 科 目	備 考		
学部補習科目	物理学基礎		削る。	
	化学基礎	「物理学基礎」、「化学基礎」及び「生物学基礎」は補習科目として開講されるため、単位を与えない。		
	生物学基礎			
備考				
<u>生物生産学科:</u> 高校で化学および生物学を履修していない者は、化学基礎および生物学基礎を履修することが望ましい。				
<u>応用生物科学科:</u> 高校で化学および生物学を履修していない者は、化学基礎および生物学基礎を履修することが望ましい。				
<u>環境資源科学科:</u> 高校で物理学、化学および生物学を履修していない者は、それぞれ物理学基礎、化学基礎および生物学基礎を履修することが望ましい。				
<u>地域生態システム学科:</u> 高校で物理学、化学および生物学を履修していない者は、物理学基礎、化学基礎および生物学基礎を履修することが望ましい。				
<u>獣医学科:</u> 高校で化学および生物学を履修していない者は、化学基礎および生物学基礎を履修することが望ましい。				

国立大学法人東京農工大学農学部教育規則の一部を改正する規則

現 行	改 正 案	備 考																																															
	<p>別表(5)(第2条の2関係) 博物館に関する科目</p> <table border="1" data-bbox="1466 394 2401 1339"> <thead> <tr> <th rowspan="2">授 業 科 目</th> <th colspan="3">単 位 数</th> </tr> <tr> <th>必修</th> <th>選択</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>生涯学習概論</td> <td>1</td> <td></td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>博物館概論</td> <td>2</td> <td></td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>博物館経営論</td> <td>1</td> <td></td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>博物館資料論</td> <td>2</td> <td></td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>博物館情報論</td> <td>1</td> <td></td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>博物館実習</td> <td>3</td> <td></td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>視聴覚教育メディア論</td> <td>1</td> <td></td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>教育学概論</td> <td>1</td> <td></td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>保存科学</td> <td></td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>産業考古学</td> <td></td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(1)学芸員資格を取得しようとする者は、博物館長を経由して学部長の許可を得て、博物館に関する科目を履修することができる。</p> <p>(2)この単位は、卒業に必要な単位としては、認めない。</p>	授 業 科 目	単 位 数			必修	選択	計	生涯学習概論	1		1	博物館概論	2		2	博物館経営論	1		1	博物館資料論	2		2	博物館情報論	1		1	博物館実習	3		3	視聴覚教育メディア論	1		1	教育学概論	1		1	保存科学		2	2	産業考古学		2	2	
授 業 科 目	単 位 数																																																
	必修	選択	計																																														
生涯学習概論	1		1																																														
博物館概論	2		2																																														
博物館経営論	1		1																																														
博物館資料論	2		2																																														
博物館情報論	1		1																																														
博物館実習	3		3																																														
視聴覚教育メディア論	1		1																																														
教育学概論	1		1																																														
保存科学		2	2																																														
産業考古学		2	2																																														